

# 宇波交流センターだより



ささえ愛  
まめに楽しく集う里  
うなみ



平成31年3月18日発行(No.201812)〈編集・発行〉宇波交流センター  
〒692-0622 安来市広瀬町宇波482-2TEL(兼fax):0854-36-0852  
Mail:unami.cs@city.yasugi.shimane.jp

## 魅力あふれる交流の地域づくり研修会～がんばる地域おこし支援事業実践発表～(2/24)

魅力あふれる交流の地域づくり研修会が広瀬中央交流センターで開催され、がんばる地域おこし支援事業実践発表を行いました。

宇波交流センターは何回か広報していましたように、平成30年度に宇波の特産品作りと女性の活躍の場作りについて事業を行い、ゆずジャムやブルーベリージャム、手づくりコンニャク作りなどについて発表しました。発表には祖田千恵子さんにも参加していただき、地域住民女性の立場から思いを述べていただきました。また休憩時間には作ったジャムを販売しましたが、評判もよくあっという間に売り切れてしまいました。

今後もこの特産品作りが楽しんで継続していかれるといいですね。興味がある方はいっしょに活動していきませんか？



発表は祖田千恵子さんに参加していただき、加藤・細田の3名でおこない、会場の外では加藤佐代子さんにできたジャムの販売をしていただきました。大好評でした！！

## 宇波地区合同研修会(3/3)

宇波地区協さん主催の合同研修会が開かれました。防災・減災勉強会ということで、第一部は松本城太郎氏をお迎えし、これからの地域防災、共存型自主防災組織の提案についてお話していただきました。10年20年後ますます高齢化になっていく中での自主防災組織のあり方など貴重なお話でした。第二部は安来市消防本部の職員の方に応急手当の講習や心肺蘇生法について学びました。いざというときにこういった知識が役に立つよう日頃から心掛けておきたいものです。



## 宇波の鋳物 展示のご案内

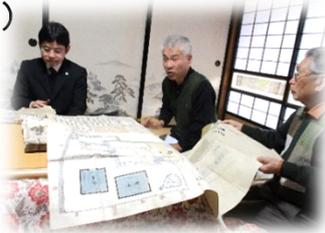
このたび、広瀬歴史資料館で宇波の鋳物の企画展自が開催されることになりました。宇波の歴史を掘り起こし、あらためて再発見もあるのではないのでしょうか？鋳物師のお宅から和鋼博物館に寄託されているものも展示されるそうです。この機会にぜひおでかけいただきますようご案内いたします。

**出雲国の鋳物師(4/1～9/25)**

**場所:安来市立歴史資料館**

(広瀬絆センターとなり)

**入館料:一般200円**



先月、歴史資料館中尾館長さんと安来市役所文化財課高岩さんが細田美沙男さん宅に取材に来られました。

## 切れない包丁を使って いませんか？

食材の美味しさは包丁の切れ味で決まる！

- ・トマトがきれいに切れず、つぶれる
- ・鶏肉の皮が切れにくい
- ・ネギがつながって切れない...



**包丁の切れ味が悪くなった  
サインです！**

交流センターでは貸し出し用の砥石を準備しています。(中砥、仕上げ砥石)  
また、研いでほしい方は交流センターまでご相談ください。



## ひなまつりのご案内

**3月31日(日) 10:00～13:00**

ふくろう号を  
ご利用ください！

### ◆ステージイベント

島大生によるミニコンサート

10:30頃と11:30頃の2回開催

### ◆おひなさまの展示

3/31～4/7午前中まで展示

### ◆うどん屋



### ◆お抹茶席(無料)



## ドクター中西 元気クリニック

在宅医療、内科、循環器内科  
小児科、泌尿器科

Dr.中西敏雄  
広瀬町布部758  
TEL: 36-0009

車がないと交通の便が悪いですが、往診もしますので、気楽に電話ください。

### 4月の開院日

12日(金)、13日(土)、14日(日)、15日(月)  
26日(金)、27日(土)、28日(日)、29日(月)

次回の泌尿器科は6月に診察予定です  
(診察日は電話でお問い合わせください)

### 診察時間

午前8時～12時  
午後4時～6時



### 花粉症

暖かくなってスギ、ヒノキの花粉が飛んでいます。春霞で風情がありますが、花粉症の人には大変です。飲み薬、点眼薬、点鼻薬で、花粉症にも対処します。来院して下さい。

### 訪問診療

車がないと交通の便が悪いですが、往診もします。また、定期的に月1回または2回、訪問診療もできます。その場合、24時間電話対応も可能です。相談下さい。